

施設見学会

(参加定員に達しました。申し込みは締め切っております。)

施設見学については以下の2コースをご用意しました。

参加者の方は集合場所、時間等お間違えなきようお願いいたします。また、新型コロナ感染対策についてはご協力をお願いいたします。

開催日:9月22日(木)

ご注意:

・事前申し込みが必要です。下記 URL からお申し込み下さい。なお、定員に達し次第締め切ります。集計で定員を超えた場合は、事務局より個別にお断りのメールを差し上げる場合があります。

参加申し込みサイト:<https://jsmcwm.confite.atlas.jp/ja>

- ・参加者のご都合によりキャンセルされる場合は、参加費は返金いたしません。ただし、事前申し込み入金後に、参加者の発表日時との重複により参加困難となった場合にのみ返金いたします。
 - ・新型コロナウイルス感染対策のため、見学の一部が中止または縮小されることがあります。
 - ・各コースの集合場所は JR 宮崎駅東口です。
 - ・全行程を貸し切りバスで移動します。
 - ・道路状況によっては解散時間に遅れが生じる場合もありますので、ご了承下さい。
 - ・傘等の雨具および飲み物等は必要に応じて各自ご持参下さい。
 - ・貸し切りバスは搭乗者保険に加入しておりますが、車外のケガには対応しておりません。
 - ・バス内では1シート1人で着席願います。
 - ・見学会の参加に当たっては必ずマスクを着用して下さい。
 - ・施設入場前及び退出時には手指の消毒をお願いします。
 - ・できるだけ人との距離(1m以上)をとって下さい。
 - ・見学中は大声を出さないで下さい。
 - ・開催期間中に緊急連絡事項がある場合は、受付横にて掲示、案内いたしますのでご確認下さい。
- ☆施設見学会終了後、10 日以内に新型コロナの罹患が確認された方は以下にご連絡ください。

連絡先:関戸 知雄 (E-mail : sekito@cc.miyazaki-u.ac.jp)

内 容	定 員	参加費
第1コース【焼酎廃液からのエネルギー回収施設見学コース】 9:00 JR 宮崎駅東口 集合・出発 10:00 焼酎バイオエナジー宮崎日南工場見学 11:30 バス移動 12:30 JR 宮崎駅東口 到着・解散	約20名	3,000 円
第2コース【鶏ふん・木質バイオマス発電施設見学コース】 8:30 JR 宮崎駅東口 集合・出発 9:40 みやざきバイオマスリサイクル見学 10:55 宮崎森林発電所見学 11:55 バス移動 13:00 JR 宮崎駅東口 到着・解散	約20名	3,000 円

第1コース【焼酎廃液からのエネルギー回収施設見学コース】

a)訪問先: 焼酎バイオエナジー宮崎日南工場(宮崎県日南市北郷町大藤字山澄上甲 887 番地 4)

b)コース概要

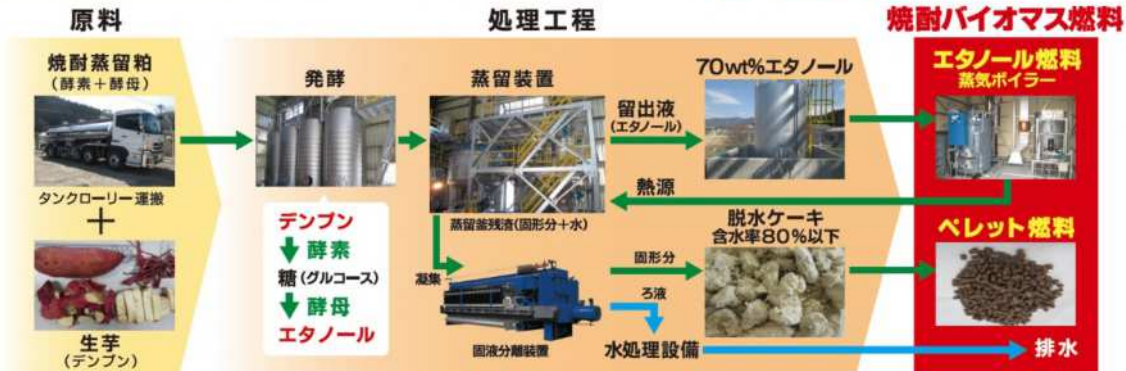
- ・全国初の独立した焼酎廃液処理工場。
- ・焼酎廃液を再発酵させて燃料用高濃度エタノール(70~80%)の抽出と燃料ペレットの生産を行っている。
- ・処理能力は1日当たり12トン。

焼酎バイオエナジー 宮崎日南工場



プラント概要

焼酎蒸留廃液と芋くずなどの焼酎バイオマス原料として、蒸留廃液に残存している酵素および酵母を利用した再発酵、多段精留減圧蒸留によるエタノール蒸留、フィルタープレスによる固液分離を行う事により、CO₂排出量を増加させないカーボンニュートラルな燃料であるエタノール燃料と固形バイオマス燃料(ペレット燃料)を製造する。さらに、製造したバイオマス燃料を焼酎粕の処理に使用することで焼酎粕の処理コストを削減できる。



プラント概要 (あなぶきハウジンググループ HP より)

第2コース【鶏ふん・木質バイオマス発電施設見学コース】

a)訪問先

- ・みやざきバイオマスリサイクル(宮崎県児湯郡川南町大字川南 4621-1)
- ・宮崎森林発電所(宮崎県児湯郡川南町 大字川南 4591-5)

b)コース概要

①みやざきバイオマスリサイクル

- ・鶏ふん処理能力:年間13万トン、発電出力:11千kW
- ・ブロイラー養鶏の鶏ふんを養鶏農家から買い取り発電し、焼却灰は肥料として再利用している。

②宮崎森林発電所

- ・発電所処理能力:年間7万トン、発電出力:5.7千kW
- ・宮崎県内の未利用間伐材・林地残材を利用。伐採現場に向いて自社収集を行いチップ工場にて破碎・チップ化する一貫した供給体制を構築。



みやざきバイオマスリサイクル(川南市役所 HP)



宮崎森林発電所(会社案内から)